

| | | |
|-----------|---|---|
| 科目名 | 教育メディア論 | |
| 担当者 | 鈴木 雄清 / SUZUKI, Yusei | |
| 科目情報 | 心理臨床<教育臨床> / 選択 / 前期 / 講義 / 2単位 / 3年次 | |
| 科目概要 | 授業内容 | <p>教職に関する科目（教育課程および指導法に関する科目）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育の方法および技術（情報機器及び教材の活用を含む） <p>教育では様々なメディアが活用されている。本授業では、紙メディアによる独学を支援する教材の作成を通じて、学習を支援するための設計や方略を学ぶ。これらは、コンピュータ等をはじめとしたメディアを教育で活用するための基礎となる。</p> |
| | 到達目標 | <p>独学を支援するための教材を作成できるようになることを目指す。そのためには、明確な目標の設定やテスト、教授方略を用いた教材の設計ができなければならない。また、作成教材に形成的評価を実施し、よりよい教材にするために改善策を提案できるようになる。</p> |
| 授業計画 | <p>【1】 (1) ガイダンス、独学教材について (2) 教材のアイデアの具体化 (3) 教材作成のシステム的手順 (4) 前提条件や目標の明確化 (5) テストの作成 (6) 教材企画書の作成 [課題1]</p> <p>【2】 (7) 相互評価・改訂版の作成 (8) 教材の構造を分析 (9) 学習支援方法の決定 (10) 教材の作成 (11) 相互評価・改訂 [課題2]</p> <p>【3】 (12) 形成的評価 (13) 教材の改善 (14) 教材作成報告書 [課題3] (15) 総まとめ</p> | |
| 自学自習 | 事前学習 | <ul style="list-style-type: none"> ・「使用教材・参考文献」を必要に応じて読む。 ・意味のわからない用語について調べる。 |
| | 事後学習 | <ul style="list-style-type: none"> ・授業で学習したことを活かし、課題の完成度を高める。 ・小テストや「使用教材・参考文献」を用いて復習する。 |
| 使用教材・参考文献 | <p>【教】 鈴木克明『教材設計マニュアル—独学を支援するために』北大路書房, 2002年, ISBN9784762822445 [¥2, 310]</p> <p>【参】 R. M. ガニェ・W. W. ウェイジャー・K. C. ゴラス・J. M. ケラー (著), 鈴木克明・岩崎信 (監訳)『インストラクショナルデザインの原理』北大路書房, 2007年, ISBN9784762825736</p> | |
| 成績評価方法と基準 | <p><方法> 小テスト・フォーラムへの投稿 (20%), 課題1 (20%), 課題2 (30%), 課題3 (30%) の累積で評価する。</p> <p><基準> すべての小テストと課題の合格を単位取得の条件とする。</p> | |
| 備考 | <p>教育実習を希望する者は、事前に本科目の履修が必要。</p> <p>学芸員資格取得者は、平成23年度入学生以前の学生のみ必修。</p> | |